

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 株式会社きもと 上場取引所 東
 コード番号 7908 URL <http://www.kimoto.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木本 和伸
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 安田 茂 (TEL) 03-6758-0300
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	11,537	4.5	1,736	61.8	1,819	87.6	1,078	74.9
25年3月期第2四半期	11,040	△0.5	1,072	33.8	969	59.1	616	114.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,299百万円 (233.5%) 25年3月期第2四半期 389百万円 (715.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	41.34	—
25年3月期第2四半期	23.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	29,386	21,192	72.1
25年3月期	29,243	20,102	68.7

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 21,192百万円 25年3月期 20,102百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	8.00	13.00
26年3月期	—	7.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 6円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	2.7	2,800	17.9	2,900	10.0	1,720	16.9	65.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	27,386,282株	25年3月期	27,386,282株
26年3月期2Q	1,311,006株	25年3月期	1,311,006株
26年3月期2Q	26,075,276株	25年3月期2Q	26,342,554株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により予想とは異なる可能性があります。

(ご参考)

当社は、平成25年11月14日(木)に機関投資家及び証券アナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8
4. 補足情報	P. 9
(販売の状況)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結 [増収・増益]

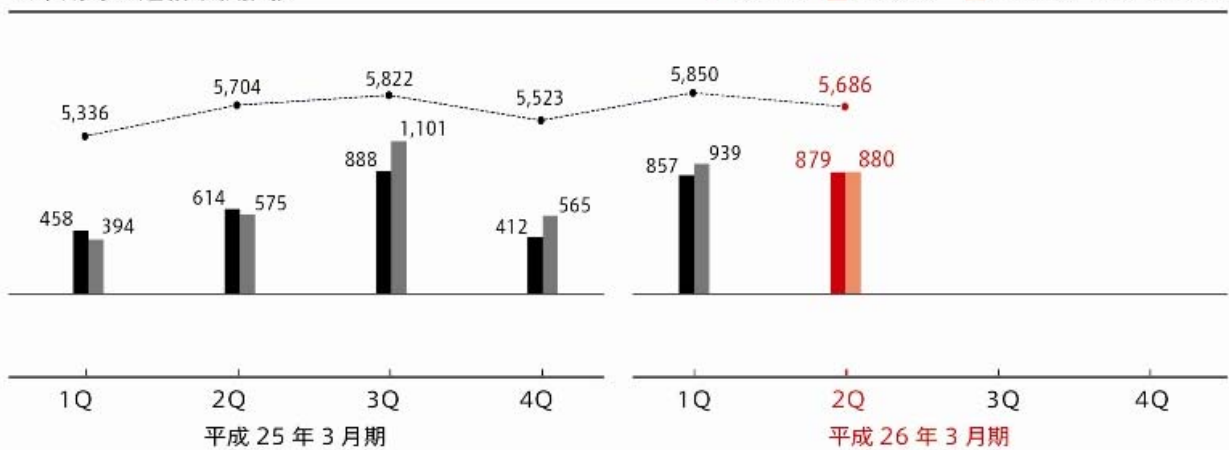
当社グループは、タッチパネル用ハードコートフィルムを中心としたフラットパネルディスプレイ向け製品を戦略製品と位置付け、その開発と販売に注力してまいりました。営業面においては、エレクトロニクス製品の世界的な製造拠点である東アジア地域に注力すべく、中国の深圳及び韓国のソウルに支店を開設し、積極的な営業を展開いたしました。また、グループを挙げた経費削減を継続し、経営効率のさらなる改善を進めています。

工程用粘着フィルムの販売は、エレクトロニクス部品製造業向け副資材として堅調に推移しました。また、スマートフォンやタブレットPC向けに他のFPD-5製品(Flat Panel Display 5品目)の販売も堅調に推移したことにより増収増益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は11,537百万円(前年同四半期比4.5%増)、営業利益は1,736百万円(同61.8%増)、経常利益は1,819百万円(同87.6%増)、四半期純利益は1,078百万円(同74.9%増)となりました。

四半期毎の連結業績推移

● 売上高 ■ 営業利益 ■ 経常利益 単位: 百万円



セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① 日本 [増収・増益]

工程用粘着フィルムの販売は、エレクトロニクス部品製造業向け副資材として堅調に推移しました。また、スマートフォンやタブレットPC向けに他のFPD-5製品(Flat Panel Display 5品目)の販売も堅調に推移したことにより増収増益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,332百万円(前年同四半期比5.3%増)、営業利益は1,724百万円(同81.1%増)となりました。

② 北米 [増収・減益]

ハードコートフィルムの販売は、タッチデバイス保護用として堅調に推移しましたが、刷版用フィルムなどの販売が減少したことにより増収減益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は845百万円（前年同四半期比5.7%増）、営業利益は41百万円（同60.3%減）となりました。

③ 東アジア [減収・減益]

工程用粘着フィルム及びTV向け液晶バックライト用フィルムの販売が減少したことにより減収となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は283百万円（前年同四半期比7.0%減）、営業利益は27百万円（同42.0%減）となりました。

④ 欧州 [減収・減益]

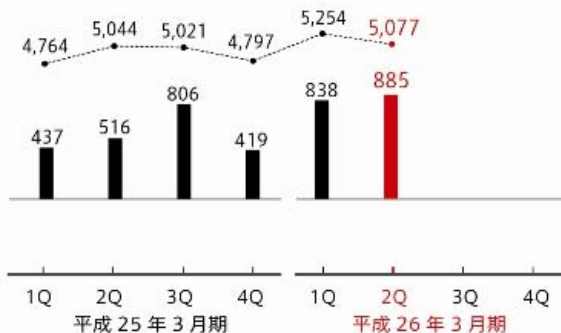
フラットパネルディスプレイ向け製品の販売は微増したものの、中小型インクジェットプリンターの販売終了及びTV向け液晶バックライト用部材加工の受注を終了したことにより減収となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は76百万円（前年同四半期比40.6%減）、営業損失は51百万円（前年同四半期の営業損失は38百万円）となりました。

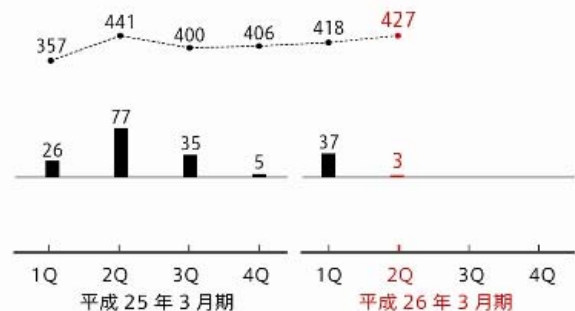
四半期毎のセグメント別業績推移

● 売上高 ■ 営業利益 単位：百万円

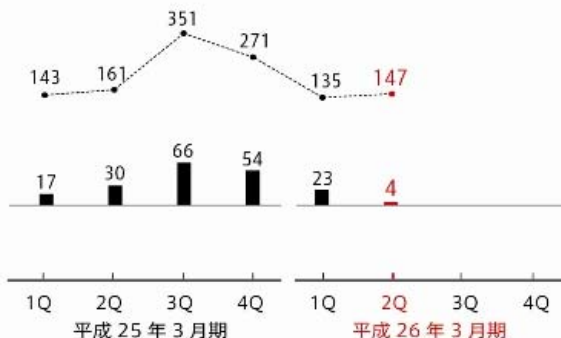
日本



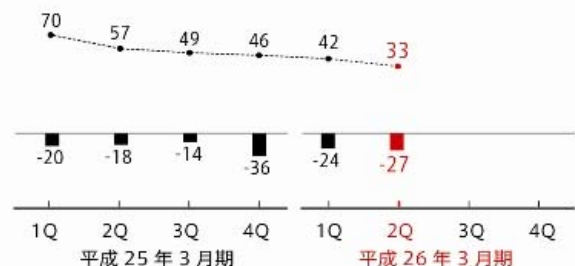
北米



東アジア



欧州



(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債、純資産の状況は以下のとおりであります。

なお、比較増減額はすべて前連結会計年度末を基準にしております。

(資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ143百万円増加し、29,386百万円となりました。主な変動要因は、建設仮勘定の増加613百万円、現金及び預金の減少135百万円、受取手形及び売掛金の減少362百万円であります。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比べ947百万円減少し、8,193百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金の減少864百万円、長期借入金の減少154百万円であります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ1,090百万円増加し、21,192百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金の増加869百万円、為替換算調整勘定の増加138百万円であります。これらの結果、自己資本比率は72.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日の平成25年3月期決算発表時に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,079	11,944
受取手形及び売掛金	5,994	5,632
商品及び製品	802	878
仕掛品	908	791
原材料及び貯蔵品	486	639
繰延税金資産	452	456
その他	114	148
貸倒引当金	△59	△55
流動資産合計	20,780	20,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,529	3,494
機械装置及び運搬具（純額）	1,287	1,156
土地	914	912
建設仮勘定	21	635
その他（純額）	299	338
有形固定資産合計	6,051	6,536
無形固定資産		
ソフトウェア	38	65
ソフトウェア仮勘定	13	0
その他	45	46
無形固定資産合計	97	112
投資その他の資産		
投資有価証券	1,224	1,346
繰延税金資産	527	488
長期預金	300	300
その他	432	342
貸倒引当金	△170	△176
投資その他の資産合計	2,313	2,301
固定資産合計	8,463	8,951
資産合計	29,243	29,386

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,150	3,285
1年内返済予定の長期借入金	409	350
未払法人税等	695	705
賞与引当金	400	450
役員賞与引当金	10	—
関係会社整理損失引当金	348	348
その他	913	892
流動負債合計	6,926	6,031
固定負債		
長期借入金	382	227
退職給付引当金	1,740	1,825
長期預り金	71	71
その他	20	38
固定負債合計	2,214	2,162
負債合計	9,141	8,193
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,274	3,274
資本剰余金	3,427	3,427
利益剰余金	14,052	14,921
自己株式	△605	△605
株主資本合計	20,148	21,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	255	337
為替換算調整勘定	△301	△162
その他の包括利益累計額合計	△46	174
純資産合計	20,102	21,192
負債純資産合計	29,243	29,386

(2) 【四半期連結損益及び包括利益計算書】
【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
売上高	11,040	11,537
売上原価	7,493	7,310
売上総利益	3,546	4,227
販売費及び一般管理費	2,474	2,490
営業利益	1,072	1,736
営業外収益		
受取利息	14	9
物品売却益	1	10
為替差益	—	49
その他	24	24
営業外収益合計	40	93
営業外費用		
支払利息	11	6
為替差損	130	—
その他	2	2
営業外費用合計	143	9
経常利益	969	1,819
特別利益		
固定資産売却益	0	4
特別利益合計	0	4
特別損失		
固定資産売却損	19	10
固定資産廃棄損	0	5
減損損失	106	—
投資有価証券評価損	—	3
特別損失合計	126	18
税金等調整前四半期純利益	843	1,805
法人税等	226	727
少数株主損益調整前四半期純利益	616	1,078
四半期純利益	616	1,078
少数株主損益調整前四半期純利益	616	1,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87	82
為替換算調整勘定	△139	138
その他の包括利益合計	△226	221
四半期包括利益	389	1,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	389	1,299
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	日本	北米	東アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,808	799	304	128	11,040	—	11,040
セグメント間の内部売上高 又は振替高	392	77	32	0	503	△503	—
計	10,200	877	337	129	11,544	△503	11,040
セグメント利益又は損失(△)	954	103	47	△38	1,066	5	1,072

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引消去5百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「日本」セグメントにおいて、愛知県名古屋市に所有する事務所及び駐車場の土地につきまして、取得価額に対する時価の著しい下落、また、駐車場は事業の用に供することがなくなりましたので、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として、それぞれ46百万円、60百万円を特別損失として当第2四半期連結累計期間に計上いたしました。

なお、当資産グループの回収可能性は正味売却価額により測定しており、土地については適切に市場価格を反映している指標に基づき合理的に算定された価額により評価しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	日本	北米	東アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,332	845	283	76	11,537	—	11,537
セグメント間の内部売上高 又は振替高	357	53	53	—	464	△464	—
計	10,689	899	336	76	12,002	△464	11,537
セグメント利益又は損失(△)	1,724	41	27	△51	1,741	△5	1,736

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引消去3百万円、棚卸資産の調整額△9百万円です。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(販売の状況)

事業区分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		(参考) 前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	
	外部顧客への 売上高 (百万円)	前年同四半期 増減率 (%)	外部顧客への 売上高 (百万円)	前年同四半期 増減率 (%)	外部顧客への 売上高 (百万円)	前連結会計年度 増減率 (%)
電子・工業材料	8,466	0.7	9,293	9.8	16,827	2.0
そ の 他	2,574	△4.4	2,243	△12.9	5,560	△5.5
合 計	11,040	△0.5	11,537	4.5	22,387	0.0